

学校名 熊谷市立男沼小学校
所在地 熊谷市妻沼台137-1
電話 048-588-0452

1 本校の概要

本校は、1・4・5・6学年が各1学級、2・3学年が複式で1学級の全校で5クラス、児童数49人の小規模校である。三世代家族が多く、保護者や地域の方々は学校に協力的で、あたたかい雰囲気に包まれている。

学校教育目標の「確かな学力の向上と健やかな心身の育成」を目指し、徳・知・体のバランスのとれた人間性豊かな児童の育成に、教職員一同全力で取り組んでいる。

2 本校の実践

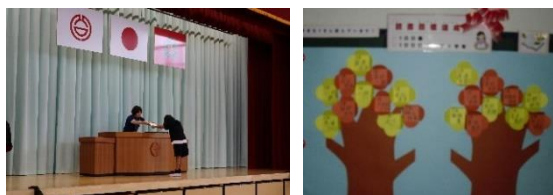
(1) 実践の視点

- ・ 読書に親しむ態度や読書習慣の育成
- ・ 学校図書館と読書活動の環境整備
- ・ 家庭や地域との連携

(2) 実践の概要

ア 読書目標

1年間に低学年は100冊、高学年は「1000ページ×学年」を目標に読書に取り組んでいる（昨年度達成率100%）。読書目標を達成した児童は全校朝会で表彰し、「読書の木」に名前を掲示するなどして、称賛している。



イ 朝の読書タイム

毎月第3水曜日の朝の活動で15分間の読書タイムを設けている。落ち着いて読書する時間を毎週確保することで、読書の習慣を定着させている。

ウ 読書週間の実施

6月に「あじさい読書週間」、10月に「どんぐり読書週間」を実施した。児童がおすすめの本を1冊選び、紹介カードに書き、全校児童が目にすることができるよう掲示をした。また、クラスでブックトークを行うことで本に関する興味関心を高められた。10月には本の選定の幅が広がる様子も見られた。

エ 読み聞かせ活動

保護者や地域ボランティアによる読み聞かせを今年度は7回計画した。学年や季節に応じた本と読み手の話術によって、本の魅力に引き込まれ、夢中になってお話を聞いていた。また、地域の「おはなしの会『泉』」によるお話会を年に3回行った。

さらに1年生は担任が読書タイム等に読み聞かせを実施しており、本好きの児童の育成を図っている。



オ 図書館の整備

図書館補助員と協力し、新刊コーナーを作ったり読書感想文や感想画制作時期には課題図書や指定図書のコーナーを作ったり、快適に使える図書館運営をしている。



3 成果と今後の課題

(1) 成果

- ・ 令和5年度読書目標達成率100%
令和6年度読書目標達成率61%（11月末）
- ・ 本のよさを伝え合うことが増え、日常の会話の中で本のお話をする児童が増えた。後期には貸出数も増えてきており、進んで読書をしという姿勢が見られる。

(2) 課題

児童が好んで読む本に偏りがある。漫画のような図書や娯楽要素の強い本が多く貸し出されているため、物語などの教師が読ませたい本の紹介コーナーを作るなど、児童が読みたくなるような指導を目指す。

(3) おわりに

読書により様々な体験をすることができる。また、知識が増え、想像力が広がり、これらが児童の力となる。今後も児童が進んで読書活動を行える環境づくりに留意していきたい。